

自主機能評価指標

日本透析医会の自主機能評価指標に基づき、情報を公開致します。

2024年 4月 1日 現在

評価指標項目	
I 施設の状況	
1. 施設の設備	
①施設の種類	無床診療所
②ペーシェントステーション台数（透析ベッド数）	97台
2. 設備の機能	
①準夜透析の可否（21時以降終了）	一部曜日可（月・水・金）
②透析室の終了時間（通常時の最終透析回収時間）	22時
③早朝透析の可否（8時以前開始）	不可
④長時間透析の可否（5時間以上）	可
⑤オーバーナイト透析の可否（日をまたがる透析で6時間透析以上）	不可
⑥在宅血液透析の可否	可
⑦オフラインHDFの可否	不可
⑧オンラインHDFの可否	可
⑨CAPDの可否	可
⑩シャント手術の可否	不可
⑪PTAの可否	可
⑫障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
3. 医療スタッフの状況	
①透析に関わる医師数	2人（常勤医師） 8名（非常勤医師）
②透析医学会会員の医師数	2人
③透析専門医の人数	2人
④透析指導医の人数	1人
⑤透析技術認定士の人数	10人
⑥透析看護認定看護師の人数	0人
⑦透析療法指導看護師の人数	0人
⑧血液浄化専門臨床工学技士の人数	1人
⑨管理栄養士の有無	いる（常勤）
4. 組織体制の状況	
①医療安全委員会の有無（災害、感染対策を含む）	ある
②事故報告体制の有無	ある
II. 患者の状況	
①外来HD患者数	186人
②外来PD患者数	2人
III. 治療指標（外来HD患者対象）（2023年末）	
①腎性貧血管理（Hb 10.0g/dl以上の比率）	88.8%
②P管理（P 6.0g/dl以下の比率）	70.0%
③PTH管理（iPTH 240pg/ml以下、あるいはwholePTH150pg/ml以下の比率）	92.5%
④透析時間（4時間以上の患者の比率）	93.9%
⑤透析時間（5時間以上の患者の比率）	2.3%
⑥透析量（kt/V1.2以上の比率）	81.3%
⑦透析量（kt/V1.6以上の比率）	17.3%